



「これからの高齢者福祉施策に関するワークショップ」を開催します

本市では現在、高齢者の社会参加の促進や健康維持、増進を図る目的でさまざまなイベント、介護予防事業や高齢者交通費助成などを行っています。このような高齢者福祉施策のあり方を含め、今後、生駒の未来が、一人でも多くの高齢者が健康で、生きがいを持って社会参加ができるまちであるために、効果的・効率的な高齢者福祉施策を市民の間で話し合い、市に投げかけてもらう場としてワークショップを開催します。

【背景】

本市の高齢化率は25.96%（H28.7.1現在）と、4人に1人が高齢者という時代を迎え、第5次生駒市総合計画後期基本計画の人口フレームでは2025年には3人に1人が高齢者になると推測されています。また、後期高齢者の伸び率も2025年には1.7倍と、全国や県内12市と比較してもトップクラスの伸び率が予想され、要支援・要介護認定者も同様に1.7倍に増加すると見込まれています。このままでは、今後ますます見守りが必要な高齢者が増え続け、それに伴う介護給付費や医療費が増えていくことで、市財政を圧迫し、必要なサービスの提供が難しくなることが考えられます。2025年まで既に10年を切っている今、元気な高齢者を増やし超高齢社会に対応する高齢者福祉施策を早期に実施していく必要があります。

【ワークショップ】

1. 日時 平成28年7月30日（土）、8月27日（土）、9月17日（土）、10月1日（土）、いずれも午前9時30分～12時（予定）
2. 場所 7月30日、9月17日…生駒市図書館3階市民ホール（生駒市辻町238番地）
8月27日、10月1日…生駒市コミュニティセンター4階会議室（生駒市元町1丁目6番12号セイセイビル内）
3. 参加者 7名（市民4名、地域包括支援センター職員1名、居宅介護事業所職員1名、老人クラブ連合会会員1名）×6グループ 計42名
アドバイザーは近畿大学総合社会学部 久隆浩教授

問い合わせ 生駒市高齢施策課 担当：島岡

☎ 0743-74-1111（内線761）

